



## 平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年1月31日

上場取引所 名

上場会社名 旭精機工業株式会社

コード番号 6111 URL <http://www.asahiseiki-mfg.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山口 央

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 神戸 昌之

TEL 0561-52-5300

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第3四半期の業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	8,349	15.8	435	292.3	396	178.4	182	602.3
22年3月期第3四半期	7,209	△25.2	110	—	142	—	25	△45.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	6.35	—
22年3月期第3四半期	0.89	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	16,630	11,393	68.5	400.29
22年3月期	16,653	11,477	68.9	397.30

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 11,393百万円 22年3月期 11,477百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	—	—	5.50	5.50
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	5.50	5.50

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,660	14.1	460	144.6	410	110.2	190	100.0	6.64

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期3Q	30,887,396株	22年3月期	31,307,396株
② 期末自己株式数	23年3月期3Q	2,423,667株	22年3月期	2,420,023株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期3Q	28,651,887株	22年3月期3Q	28,890,745株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

## 【 添付資料 】

## 目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策効果やアジア新興国への輸出増加などを背景に、緩やかな回復基調にありましたが、デフレや円高、高水準の失業率など、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社は、コストの一層の削減及び生産性の向上を追求し、高付加価値製品を開発するとともに、営業活動を強力に推進してまいりました結果、売上高は83億4千9百万円と前年同期比15.8%の増加、営業利益は4億3千5百万円と前年同期比292.3%の増加、経常利益は3億9千6百万円と前年同期比178.4%の増加、四半期純利益は1億8千2百万円と前年同期比602.3%の増加となりました。

## (2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、前期末より2千2百万円の減少となりました。これは主に、たな卸資産が3億4千7百万円増加したものの、有形固定資産が2億7千6百万円及び現金及び預金が1億8千1百万円減少したことによるものです。負債につきましては、6千万円の増加となりました。これは主に、短期借入金が2億4千万円減少したものの、仕入債務が2億9千7百万円増加したことによるものです。純資産につきましては、8千3百万円の減少となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が4千万円減少したことによるものです。

## (3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の業績予想につきましては、精密金属加工品の売上が当初予想より上回る見込みとなるため、予想値を修正いたします。

なお、平成22年10月29日付の平成23年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)で発表いたしました予想値との差異は、以下の通りです。

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,600	390	380	160	5.59
今回修正予想 (B)	11,660	460	410	190	6.64
増減額 (B-A)	60	70	30	30	—
増減率 (%)	0.5	17.9	7.8	18.7	—
前期実績	10,214	188	195	95	3.30

## 2. その他の情報

### (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### ① 棚卸資産の評価方法

四半期会計期間末における棚卸高の算出に関して、実地棚卸を省略し前会計年度に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定しております。

棚卸資産の簿価切下げに関して収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

#### ② 経過勘定項目の算定方法

合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

#### ③ 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

#### ④ 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

### (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

当会計年度より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

なお、これによる営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,552,491	4,733,830
受取手形及び売掛金	2,689,446	2,541,181
製品	256,508	355,657
仕掛品	1,742,489	1,422,851
原材料及び貯蔵品	727,274	600,075
その他	144,901	133,763
貸倒引当金	△14,100	△16,300
流動資産合計	10,099,011	9,771,059
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,762,266	1,822,228
機械及び装置(純額)	1,788,940	2,169,739
その他(純額)	967,160	803,321
有形固定資産合計	4,518,366	4,795,289
無形固定資産	96,218	98,027
投資その他の資産		
投資有価証券	1,271,995	1,353,521
その他	650,104	641,910
貸倒引当金	△4,699	△5,873
投資その他の資産合計	1,917,399	1,989,558
固定資産合計	6,531,985	6,882,875
資産合計	16,630,997	16,653,935

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,051,526	1,753,792
短期借入金	1,200,000	1,440,000
未払法人税等	110,405	117,500
賞与引当金	72,381	172,957
その他	596,308	477,622
流動負債合計	4,030,622	3,961,873
固定負債		
退職給付引当金	1,064,633	1,032,100
役員退職慰労引当金	132,583	180,793
その他	9,292	1,943
固定負債合計	1,206,509	1,214,837
負債合計	5,237,131	5,176,710
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,175,416	4,175,416
資本剰余金	3,468,202	3,469,401
利益剰余金	3,787,809	3,822,234
自己株式	△339,311	△332,026
株主資本合計	11,092,118	11,135,026
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	301,747	342,198
評価・換算差額等合計	301,747	342,198
純資産合計	11,393,865	11,477,224
負債純資産合計	16,630,997	16,653,935

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	7,209,108	8,349,306
売上原価	6,202,468	6,966,895
売上総利益	1,006,639	1,382,411
販売費及び一般管理費	895,650	946,998
営業利益	110,988	435,412
営業外収益		
受取利息	647	648
受取配当金	17,292	16,626
固定資産賃貸料	70,487	35,644
その他	11,265	8,043
営業外収益合計	99,693	60,962
営業外費用		
支払利息	13,590	7,662
固定資産賃貸費用	49,397	21,566
たな卸資産廃棄損	—	69,203
その他	5,334	1,585
営業外費用合計	68,321	100,018
経常利益	142,360	396,356
特別利益		
固定資産売却益	388	—
投資有価証券売却益	37	—
貸倒引当金戻入額	—	3,374
特別利益合計	425	3,374
特別損失		
固定資産売却損	169	15,122
固定資産除却損	4,635	13,490
投資有価証券評価損	28,431	34,271
特別損失合計	33,236	62,883
税引前四半期純利益	109,549	336,847
法人税、住民税及び事業税	83,190	154,790
過年度法人税等	437	—
法人税等合計	83,627	154,790
四半期純利益	25,921	182,057

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	109,549	336,847
減価償却費	714,161	618,172
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△42,164	△3,374
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△80,477	△100,575
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	27,363	32,532
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	20,313	△48,209
受取利息及び受取配当金	△17,940	△17,274
支払利息	13,590	7,662
有形固定資産売却損益 (△は益)	△218	15,122
有形固定資産除却損	4,503	13,320
売上債権の増減額 (△は増加)	1,036,318	△148,264
たな卸資産の増減額 (△は増加)	272,407	△347,687
仕入債務の増減額 (△は減少)	△503,213	297,734
その他	189,251	46,732
小計	1,743,443	702,738
利息及び配当金の受取額	17,940	17,274
利息の支払額	△1,722	△8,482
法人税等の支払額	△3,806	△156,755
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,755,855	554,774
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△231,680	△250,669
有形固定資産の売却による収入	2,425	2,760
無形固定資産の取得による支出	△29,553	△19,535
投資有価証券の取得による支出	△3,655	△3,613
その他	949	△80
投資活動によるキャッシュ・フロー	△261,514	△271,137
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	—	△240,000
自己株式の取得による支出	△510	△66,084
自己株式の売却による収入	91	—
配当金の支払額	△172,308	△157,772
その他	△574	△1,079
財務活動によるキャッシュ・フロー	△173,301	△464,935
現金及び現金同等物に係る換算差額	28	△39
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,321,067	△181,338
現金及び現金同等物の期首残高	2,694,858	4,733,830
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,015,925	4,552,491

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。